

第6回(2019年) 真空技術 超入門講座

主催 日本表面真空学会中部支部

[日時・会場]

4月24日(水) 15:20~17:00 中部大学
 5月10日(金) 13:30~16:00 名古屋工業大学
 5月24日(金) 13:00~16:10 三重大学

豊橋技術科学大学(6~7月予定)、名古屋大学(9月下旬予定)、
 静岡大学(未定)、金沢工業大学(未定)

詳細は日本表面真空学会ホームページで順次公開しますのでご覧ください。

参加のおすすめ

研究室に配属されてこれから実験を始めようとしているみなさん!

実験的な研究では多くの場面で真空装置を用います。真空装置を使って物質を作ったり加工したりする研究では、真空装置を扱うことが研究の中心になります。さらに、

- ・電気測定のための電極を付ける
- ・化学組成などの性質を測定評価する

といった場面でも、真空装置を用いることは頻繁にあります。

真空装置は、ひとたびトラブルがあればその対処には真空に関する正確な知識が要求されます(そして、いかなる装置でも、トラブルはつきものです)。また、正しい知識がないために、トラブルを引き起こしてしまう可能性もあります。したがって、真空に関する基礎知識は、実験的な研究を行う学生さんにとって不可欠なのですが、残念ながら大学の授業ではほとんど扱われていません。

そこで、日本表面真空学会では真空についての基礎知識を学ぶ半日の入門講座を企画しました。たった半日です。評価などにのみ真空装置を使う学生さんにとっては、この講座で真空に関する必要十分な知識が得られるでしょう。真空装置を扱うことが研究の中心になる学生さんにとっては、これから行う本格的な勉強のための、重要な基礎を身につけることができるでしょう。ぜひ、この真空に関する入門講座にご参加ください。

協賛団体：応用物理学会東海支部、日本真空工業会

参加要領

申込方法	日本表面真空学会ホームページ(https://jvss.jp/)よりお申し込みください
参加費	無料
テキスト	「真空」(Journal of the Vacuum Society of Japan)2015年8月号 p.273 https://www.jstage.jst.go.jp/browse/jvsj2/58/8/_contents/-char/ja/ にてダウンロード (ファイルを入れたパソコンまたは印刷したものを持参してください)
問合せ先	各会場の詳細問合せ先：日本表面真空学会ホームページ参照 本講座の一般的な内容の問合せ先：小川大輔(中部大学) tel: 0568-51-9305 e-mail: d_ogawa@isc.chubu.ac.jp

講義 詳細はHPで。企業展示も一部開催([提供：大阪真空機器製作所、名古屋科学機器])

テーマ	内容
真空をはかる (1時間30分)	真空の定義、気体分子の振る舞い、真空計の種類、動作原理、使用方法を学ぶ。
真空をつくる (1時間30分)	各種真空ポンプの動作原理、性能、特徴および使用法を学ぶ。